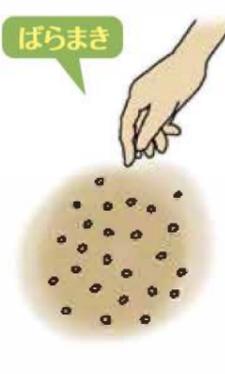
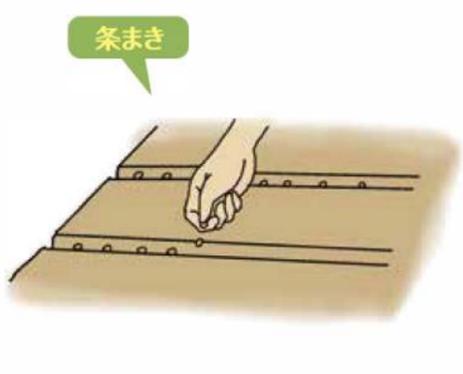
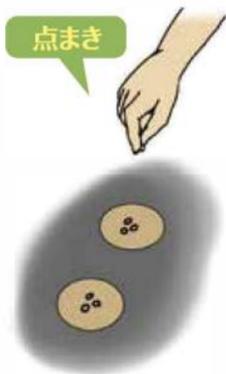




種によってまき方も深さもさまざまです。通常、種の厚さの2〜3倍の土をかぶせますが、光を感じる方が発芽しやすくなる種があります。好光性種子といいますが、バジル、シン、ミツバ、セロリ、ニンジン、レタスなどが該当します。種をまいたら薄く土をふるいでかぶせたり、もみ殻を覆土の代わりにして、上から手のひらで軽く押さえると発芽しやすいです。乾燥しやすいのでぬれた新聞紙をかぶせておくのも良いでしょう。逆に深くまいた方が発芽しやすいものは嫌光性種子といい、ダイコン、ネギ、カボチャ、スイカ、トマト、キュウリなどが該当します。

### まき方は？

す。例えば夏にハウレンソウをまいても、種皮に休眠物質があったり温度が高いところは芽を出そうとしません。そこで、種を布袋に入れて水に浸け、少し水が流れる状態にして一晩置きます。水から引き上げたら布袋ごとビニール袋に入れ、冷蔵庫の野菜室に数日置きます。根が少し出たらまくとスムーズに育つてくれます。



す。多く種をまいた方が育ちやすいニンジンや、すぐに収穫するペピーリーフなどに適します。「条まき」はうねに浅い溝を作り、溝に種を入れて土をかぶせます。葉もの野菜によく使います。「点まき」は株間が定になるので、マメ類やトウモロコシ、ダイコンなど株が大きく育つものに向きます。

## グリーンファーム大決算セール開催中!!

グリーンファーム各店舗で大決算セールを開催中!作業用手袋や剪定用はさみ、噴霧器、プランターなど、対象商品がレジにて最大20%オフ!!選んだ品数によって割引価格が変わります。4品目以上の商品を選べば断然お得!

**2月24日①まで開催!**

対象商品最大 **20% オフ!!**

対象商品1品目選んだ場合...5%引き  
対象商品2品目選んだ場合...10%引き  
対象商品3品目選んだ場合...15%引き  
対象商品4品目以上選んだ場合...20%引き

※お会計ごと同一商品でなく異なる商品を選んだ場合に1品目としてカウントいたします。  
(同一商品を複数選んでもカウントは1品目となります)  
※手袋・衣料・靴などサイズがある商品は、サイズ別にそれぞれ1品目としてカウントいたします。  
※対象商品にはセール対象品の表示があります。  
※対象品の表示がある商品のみが割引対象となります。対象外の商品と一緒にレジにお持ちいただいた場合、対象外商品に割引は適用されませんのでご注意ください。  
※対象商品は各店舗十分に用意がありますが、品目は店舗によって異なる場合がございます。また、開催期間中に対象商品が変更になる場合もございます。  
※現金でお買い上げの場合、通常通り現金ポイントカードをご利用いただけます。  
※グリーンファーム以外の当JA生産資材取り扱い店舗でも同様の取り組みを行っております。  
※店舗によっては独自の取り組みを重複して行っている場合もございます。

詳しくはJA信州うへだホームページをご覧ください。  
<https://www.ja-shinshueda.iijan.or.jp/>

ホームページQRコード→



# ほうさくClub!



## 種まきのコツ

種まきについて疑問を持っている方は多いようで、グリーンファーム店でよく相談を受けます。種をまく季節が近づいてきたので、お話ししましょう。

- ほうさくClub!に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで
- ◎中央店 ☎29-8177
  - ◎さなだ店 ☎72-8072
  - ◎しおだ店 ☎39-8118
  - ◎東部店 ☎62-0665
  - ◎まるこ店 ☎42-2977
  - ◎西部店 ☎22-4091
  - ◎よだくほ南部店 ☎85-2400

### いつまく?

種子袋にはまき時の目安が書かれています。種苗会社によって若干異なりますが、目安として年平均気温が9℃以下なら寒地、13℃以下が寒冷地、15℃以下が温暖地と見ます。上田地域は平均気温が約12℃なので寒冷地になります。春夏は温暖地、秋冬は寒冷地で考えるのが良いでしょう。

### どこにまく?

直接畑にまく(直播)ほうが良いものと、ポットで育ててから定植したほうがうまくいくものがあります。直播に適合しているものは、ダイコンやニンジンのような太い根がまっすぐに伸びるものや、「マツナやハウレンソウのように比較的短期間で収穫になるもの」です。トマトやナス、キュウリのような夏野菜は春に苗で販売されますが、まだ寒い時期に加温できる施設で育苗したものです。気温が20℃くらいになれば直播ができますが、栽培開始が遅くなるので収穫期間が短くなってしまいます。エダマメやエンドウのようなマメ類の種は、鳥に食べられてしまうことがあるので育苗してからの方が安心です。

### どうしたら発芽しやすい?

種子が発芽するために必要な条件は、温度と水分と酸素です。土は播種用の専用培土がおすす。主にセルトレーやポットに使用しますが、水はけと通気性が良く、肥料が少なくなっています。覆土に使っても良いでしょう。



種まきの時期が合っているのに芽が出ない場合は、水分管理を見直します。一度水を吸った種はその後乾かしてしまつてそのまま枯れてしまつので、床土はしっかりと湿らせておくこと、発芽までは乾かすぎないように注意しましょう。水のやりすぎや大雨で水がたまつたりしていると酸欠になって腐りやすくなります。

古い種は発芽率が悪くなります。短命種子と呼ばれるネギやタマネギ、ニンジンなどは特に発芽しにくくなります。乾燥材を入れた茶筒などに入れて密封し、冷蔵庫に入れておけば保存は可能ですが、使い切ることをおすすめします。

休眠といつて、条件をそろえても発芽しにくくなっている状態の種もありま